## 基本情報



【年 齢】 36歳 【出身地】 埼玉県草加市 【転出元】 埼玉県越谷市 【前 職】 デザイン事務所(継続) まちづくり会社(継続) 【活動時期】 R4.4~R7.3

# 協力隊に応募したきっかけ

埼玉県でデザイン事務所を営みながら商店街活動の企画運営サポートや、ワークショップイベントの主催のほか、官民連携のまちづくりに携わり仲間と会社を作り空き家の活用をしていました。

廃校や銭湯、ビルー棟、倉庫など大型物件のリノベーションに興味があり移住を検討。8年間活動した自身の事務所があった商店街一帯が再開発で取り壊しになったことと、結婚をきっかけに移住を決断しました。

#### 今後の抱負・任期後の目標

現在商店街の物件をお借りして自分たちでリノベーション し、任期中にシェアキッチンを含む複合施設を開業予定で す。だれもがチャレンジ・活躍できる場を地域の方々と一 緒につくっていきたいと思います。

任期後は①リノベーションした施設の運営、②家守会社(まちづくり会社)の設立運営、③自治体向けまちづくりコンサルタント業務、④デザイン事務所の運営を行っていく予定です。

## 活動内容

## ●プレイヤー×職員×地域のトークイベントを毎月開催

"地域の人と人がゆるやかにつながる場"と"職員と市民が自然にミックスする場"を作ることを目的に、3名の方にご登壇いただき10分程度の短い時間で自身の取組や事業について話すトークイベント「まちと暮らしのいまはる会議」を月1回開催しております。

現在までに17回開催し、登壇者は62名にのぼります。



#### ● 中心市街地にある商店街の空き物件を活用

商店街の空き店舗物件を借り、交流や創業支援の場となる複合施設「くろごま団地」の整備を進めています。地域の方や協力隊の仲間の力も借りながらセルフリノベーションを行っています。

シェアキッチンを核コンテンツとし、一棚書店や刺繡店、デザイン事務所などが順次開業予定です。



#### ●遊休公共施設の活用

中心市街地にある廃校を使用して音楽フェスを開催しました。

また同場所にて廃校利用の実験・実践として職員と共にデイキャンプを行いました。



# 連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス(職場)) <u>i22768@imabari-city.jp</u> (電話番号(職場)) 0898-36-1508

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】 instagram: iju rikken



**@IJU RIKKEN**